

【独立行政法人国立高等専門学校機構】

令和6年度における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費 一口当たりの金額、もしくは最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分
1	一般社団法人 全国高等専門学校連合会	法人会費	285,000	一口15,000	4月24,26,30日 5月1,2,7,8,10,15,24日 7月10日	会員となることにより、国公立高専の枠を超えた競技大会に参加することができ、学生に目標を持たせ充実した学生生活を送らせるため。公私立を含めた高専の最新の情報を得るため。連合会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
		分担金	8,640,000	一口620,000 20,000	4月24,26,30日 5月1,2,7,8,9,13,24日 7月10日	高専体育大会、デザインコンペティション、プレゼンテーションコンテストの開催費として拠出している。連合会としてキャンパスを単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。		
2	公益社団法人 日本図書館協会	法人会費 (施設会員)	1,026,000	一口 A:50,000 B:37,000 C:23,000	4月19,22,23,24,25,26日 5月1,8,17,24日 6月24日 7月26,29,30,31日 8月1,2,19日	図書館の最新動向及び関連法令について把握し、また、設置する図書館の運営を行うためには、他自治体や大学の設置する図書館の情報を得ることが必須であり、当該情報は（特社）日本図書館協会会員にならなければ収集が困難であるため。協会として図書館を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。 [最低限度以上の会費を支払っている理由] 会費の別により提供される資料に差があり、各学校の判断により支払う会費区分に差が出ているため。	公社	国所管
3	公益社団法人 日本工学教育協会	学校団体会員会費	2,160,000	一口80,000	6月3,4,5,6,7,11,12,20日 7月1,4,9,22,23,31日 8月1,2,6日 10月28,29日 11月13,25,26日 12月5,9日	研究及び工学教育に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。また、企業との繋がりや連携が密にとれ、教育や人材育成についての企業の考えやニーズを知ることができ、学生の就職に関して、企業の良質な就職・採用情報が入手できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		北海道地区工学教育協会団体会員会費	30,000	一口10,000	10月28,29日 11月25日			
		東北地区工学教育協会団体会員会費	90,000	一口30,000	11月26日 12月5,9日			
		北陸信越地区工学教育協会団体会員会費	50,000	一口50,000	11月13日			
		関東地区工学教育協会団体会員会費	60,000	一口20,000	6月20日 7月1,9日			
		中四国地区工学教育協会団体会員会費	270,000	一口30,000	6月3,4,5,6,7,11日 7月4日			
		九州地区工学教育協会団体会員会費	150,000	一口30,000	7月22,23日 8月1,2,6日			
4	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	年会費	1,921,190	一口104,765	4月1,4,25日 5月9,13,20,24日 6月3日 7月8,30日 10月15日 11月18日 1月10,16日 2月25日	会員となることにより、一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する資格試験の受験料が値引きとなり、非会員価格で受験する際に支払う総額よりも、受験料と会費の総額のほうが安価であり、経済的利益が確保できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
5	一般社団法人 電子情報通信学会	年会費	554,740	一口13,000 (左記金額にはオプション料金が含まれている)	4月1,5,23日 5月15,17日 10月3日 12月23日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費 一口当たりの金額、もしくは最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分
6	一般社団法人 九州経済連合会	法人会費	1,250,000	一口150,000	4月1,15,17日 5月8,17,24日 8月5日	産学連携及び国際交流の推進並びに減少傾向にあるインターンシップの受入企業先の新規開拓のため、九州経済連合会の会員で構成されている産業振興委員会及び国際委員会に参加し、産業界の最新情報の入手及び意見交換を行うため。また、大学学長、専任教員等が参加する「産学連携懇談会」及び大学及び高専の産学連携センター長等が参加する「産学連携連絡会」において、意見交換及び取組み事例の紹介等を行うことにより、九州・山口地域の地域社会発展に資することができる。各校を主体として活動に参加しているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
7	公益社団法人 土木学会	法人会費	124,212	一口64,212 30,000 (四国支部賛助会員)	4月1日 6月17日 8月27日	土木学会において学会発表を行い、また、研究及び土木に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。	公社	国所管
8	一般社団法人 北海道中小企業家同友会	法人会費	240,000	5,000/月 (6ヵ月または1年毎の 納入)	4月1,3日 5月24日 9月25,30日 10月25日	北海道中小企業家同友会が発行する北海道同友に本校の教育・研究活動状況を掲載することで広く広報するため。また、研修会への講師派遣や地元企業からの情報提供等を通じて地域社会貢献事業の推進強化に資するために、当会に所属することが必要不可欠であるため。	-	-
9	一般財団法人 オープンバッジ・ネットワーク	法人会費	275,000	一口55,000	11月12日 1月24日	国際標準規格としてのオープンバッジの発行及び運用を行うため。また、国際標準規格としてのオープンバッジを導入することで、高専教育の質向上を図るために必要不可欠であるため。	-	-
10	一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸	法人会費	200,000	一口200,000	4月1日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
11	一般社団法人 高等教育コンソーシアム宮崎	法人会費	180,000	一口180,000	4月4日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
12	一般社団法人 日本オープンオンライン教育推進協議会	法人会費	500,000	一口100,000	4月23日	会員資格を維持することで、当該サービスは高専の教育業務の遂行において必要不可欠であるため。	-	-
13	一般財団法人 公正研究推進協会	法人会費	700,000	一口200,000 (左記金額にはオプション料金が含まれている)	4月26日	会員になることにより、研究倫理の啓発を促し、教育研究の質向上に資するため。	-	-
14	一般社団法人 経済同友会インターンシップ推進協会	法人会費	400,000	一口400,000	5月1日	会員になることにより、学生のより良いインターンシップ参加環境を整えるとともに、教育研究の調査に資するため。	-	-
15	一般社団法人 大学コンソーシアム熊本	年会費	459,200	一口459,200	5月16日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
16	一般社団法人 鶴岡サイエンスパーク	年会費	250,000	一口250,000	5月30日	会員になり他の研究教育機関や企業と連携することで、高専教育及び研究の質向上に資するため。	-	-
17	一般社団法人 教育ネットワーク中国	法人会費	100,000	一口100,000	6月19日	本法人は中国地区高等教育機関、地方公共団体、企業で構成されており、単位互換、生涯学習、産学官連携において大きな役割を果たしており、本校の教育研究上不可欠であるため。	-	-
18	公益社団法人 大学コンソーシアム石川	法人会費 (476名分)	142,800	一口300	7月2日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	公社	都道府県所管

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費 一口当たりの金額、もしくは最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
19	一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コン ソーシウム	年会費	100,000	一口100,000	7月16日	本コンソーシウムは、文部科学省の平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」を基に、旭川市にある高等教育機関（4大学1短大1高専）と関係団体とで設立された団体である。コンソーシウムでは、連携教育事業の一環として、学部学生・大学院学生の単位互換、コンソーシウム主導による共同教育科目の設定及び旭川エリア学生会議の設置を通して、街づくりなどの地域体験活動及び大学を超えた学生の共同社会活動の単位認定を目指している。 そのため、学生の広い学問の取得支援及び学生の地域コミュニティの参画による社会性醸成を促進するために、本コンソーシウムに所属する必要がある。 また、本コンソーシウム主催のFDに参加することにより、本校の教職員に対し、教育理論・教授法についての生涯教育・研修を行うことができる。	-	-
20	一般社団法人 大学コンソーシウム沖縄	法人会費	100,000	一口100,000	7月25日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
21	一般社団法人 日本機械学会	個人会費 (学会参加費等)	135,654	一口135,654	11月11日	研究に関連する最先端の技術の情報交換や知見の収集を行い、研究成果の発表を当該国際学会で行うため。	-	-
22	公益社団法人 日本騒音制御工学会	個人会費 (学会参加費等)	181,754	一口181,754	12月12日	研究に関連する最先端の技術の情報交換や知見の収集を行い、研究成果の発表を当該国際学会で行うため。	公社	国所管
23	公益社団法人 自動車技術会	個人会費 (学会参加費等)	110,000	110,000	2月4日	研究に関連する最先端の技術の情報交換や知見の収集を行い、研究成果の発表を当該学会で行うため。	公社	国所管
合計			20,685,550					

※公益法人の区分欄の「公社」は公益社団法人を、「公財」は公益財団法人をそれぞれ表す。